

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1272	一般事務経費	10	10	農業集落排水事業特別会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	01	01	事業費
担当部課名		阿山支所 産業建設課 下水道室	01	01	施設管理費
作成者氏名	葛原 吉彦	連絡先	0595-43-1486	101	施設管理費
				01	一般事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
排水設備指定工事店、 鞆田処理区(上友田・中友田・下友田地区)の受益者、 新規地区(玉滝・榎山・丸柱・音羽地区)の受益者		指定店の能力の維持向上を図るため、日々監督指導することにより、排水設備工事が適正に施工されるようにする。 使用料収入をもって維持管理経費を賄うことができる。 基本施策の目的である全市的に生活排水処理施設を整備することができる。
本年度事業内容	排水設備工事の指導、検査 新規事業地区への推進	
根拠法令・要綱等	伊賀市農業集落廃水処理施設等の設置及び管理に関する条例・同施行規則	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1.5	1.5	1.5
人件費合計(A)	10,800	10,800	10,800
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	181	206	100
需用費	42	134	87
使用料及び賃借料	126	0	0
その他	13	72	13
合計(A+B)	10,981	11,006	10,900
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	10,981	11,006	10,900
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
排水設備等計画確認申請および完了検査件数	件	110	50	40			
水洗化戸数	戸	110	50	40			
地元説明会	回	3	1	1			

情勢の変化及び事業の改善点等

伊賀市の生活排水処理施設整備計画は、従来の計画を基に見直され、現在整備に着手している地区は、その区域と整備手法は変えずに、それ以外の計画地については、従来の計画を尊重しつつ、集合処理区域の決定から整備手法、概算事業費、整備スケジュール等がまとめられた。阿山支所管内においては、農業集落排水事業による整備区域は5処理区で、すでに、鞆田処理区は、事業が完了して供用開始され、施設の維持管理・運営されており、残る4処理区(玉滝・榎山・丸柱・音羽)が新規事業としての事業採択のため事業未着手地区への推進、早期事業化へ向け、更なる推進に努めて参りたいと考えております。なお、住民説明会を開催し、合意形成された地域から事業認可等、法手続きに入りたい。

評価	達成度	2	阿山支所下水道室の公用車2台は、特別会計に予算計上されており、1台は公共下水道事業特別会計施設管理費、もう1台が農業集落排水事業特別会計一般事務経費で、予算のほとんどが公用車の維持管理経費であり、行政評価として事務事業評価を予算に反映するとありますが、公用車管理の一体性としては、各支所管理であれば一般会計、その他の一般事務経費についても本庁・支所の事務分掌の見直しが必要であるとする。
	効率性	2	